

Cat6A および Cat8 プラグ

Cat8 シールド付きツールレス RJ45 コネクタ メーカー – 40G



主な仕様

製品タイプ	Cat8.1 シールド付きツールレス現場終端プラグ
コネクタ形式	RJ45 スタイル 8P8C オス モジュラー プラグ
取り付け	ケーブルが取り付けられています。パネルマウントカブラーではありません
定格性能	準拠チャンネルで最大 40Gbps / 2000MHz

製品概要

- **Cat8.1 高速設計:** 準拠の Cat8 チャンネルで最大 40Gbps および 2000MHz 向けに設計されたシールド付き 8P8C オス フィールド終端プラグ。
- **工具不要の現場結線:** ヒンジ付きハウジングと色分けされたワイヤ マネージャーにより、従来の RJ45 圧着工具が不要になります。
- **全面亜鉛合金シールド:** ニッケルメッキ金属エンクロージャは 360° シールドの連続性をサポートし、EMI、RFI、エイリアンクロストークの制御に役立ちます。
- **シールド ケーブルの互換性:** 一般的なモデルは、外径 7.0 ~ 8.5 mm の 22 ~ 24 AWG ソリッドまたはより線 Cat8 ケーブルに適合します。
- **T568A/T568B 配線:** 明確にマークされた導体マネージャーにより、ピンの割り当てが簡素化され、フィールド終端エラーの削減に役立ちます。
- **確実な張力緩和:** ねじ込み式の金属ブーツがケーブル ジャケットを掴み、コネクタの入り口でシールドをサポートします。
- **PoE 対応オプション:** コネクタ、ケーブル、および設置された完全なチャンネルが準拠している場合、IEEE 802.3bt PoE++ アプリケーションに適しています。
- **工場直接 OEM/ODM:** PROUNTA は、仕様の一致、カスタム ロゴ、プライベート ラベルのパッケージ、サンプル、バルク供給をサポートします。

製品ページ:

<https://www.cnplugs.com/ja/product/cat8-toolless-rj45-connector-ja/>

カテゴリ: Cat6A および Cat8 プラグ

お問い合わせ・技術サポート

メール	austin@cnplugs.com
電話 / WhatsApp	+86 134 2850 9915
営業時間	月曜～土曜、08:30～18:00 (UTC+8)
お問い合わせページ	www.cnplugs.com/contact-us/

製品詳細

シールド付き 40G フィールド終端用の Cat8 ツールレス RJ45 コネクタ メーカー

PROUNTA Cat8 ツールレス RJ45 コネクタは、ケーブルに取り付けられた 8P8C オス現場終端プラグです。ヒンジ付きの垂鉛合金ハウジング、ワイヤ マネージャー、ねじ込み式ブーツにより、従来のクリンパを使用せずにシールドされた Cat8 ケーブルを終端できます。再利用可能な設計は、データセンター、企業ネットワーク、産業システム、OEM ケーブル アセンブリに適しています。

これはオスのプラグであり、メスのカプラーやパネル取り付けキーストン ジャックではありません。互換性のある RJ45 ポートに直接接続します。ウィキペディアを参照してください [モジュラーコネクタ](#) プラグとジャックの用語の概要。

短距離 25G および 40G リンクの Cat8.1 パフォーマンス

Cat8 ケーブル配線は、最大 2000MHz の周波数で動作するデータセンター チャネル向けに設計されています。すべてのコンポーネントが Cat8 定格で、取り付けられたチャネルが該当する規格を満たしている場合、コネクタは最大 30 メートルの短いチャネル距離で 25GBASE-T および 40GBASE-T をサポートできます。実際のパフォーマンスは、ケーブルの構造、終端の仕上がり、接続されたハードウェア、接地およびチャネルのテストによって異なります。プラグだけでは、下位カテゴリのリンクを Cat8 に変換できません。

Cat8.1 は、管理された設置におけるシールドされた平衡型ケーブル配線を対象としています。2000MHz 定格は、すべてのデバイスが 40Gbps で動作することを意味するものではありません。イーサネット機器は PHY レートをサポートする必要があります。10Gbps デバイスの場合、コンポーネントの互換性、接地、およびケーブルの寸法が正しい場合、コネクタは引き続き使用できますが、リンクは両方のエンドポイントでサポートされる速度のみをネゴシエートします。

工具不要の再終端フィールド設計

ジャケットとシールドを準備し、トリミングされた導体を T568A/T568B ワイヤ マネージャーに配置し、プラグに挿入します。本体を閉じると IDC システムが作動します。ブーツを締めるとケーブルが固定されます。圧着ダイスは必要ありませんが、ストリッパー、カッター、テスターを使用します。ハウジングが損傷していなければ、再び開けることができます。

垂鉛合金シールドとケーブル保持

ニッケルメッキの垂鉛合金エンクロージャは、ケーブル シールドと接地ポートの間に導電パスを提供します。正しい 360° ボンディングは、EMI、RFI、クロストークの制御に役立ちます。有効性はリンク全体に依存するため、フォイルまたは編組を保存し、接地された互換性のある機器を使用してください。

ケーブルの互換性と選択

モデルの AWG、絶縁体直径、ジャケット外径、シールド構造に適合する丸型シールド ケーブルを使用してください。一般的な範囲は 22 ~ 24 AWG、7.0 ~ 8.5 mm です。互換性のある Cat7 または Cat6A ケーブルは終端処理されている可能性があります、リンクは最も低い定格のコンポーネントに従います。比較する [シールド付き RJ45 プラグ](#) そして [工具不要のコネクタ](#)。

Cat8.1 はシールドされた 8P8C インターフェイスを使用します。クラス I のパフォーマンスには、適合し、テストされたコンポーネントが必要です。ウィキペディアを参照してください [ISO/IEC 11801 カテゴリ 8 の概要](#)。

Cat8 ツールレス RJ45 プラグを終端する方法

1. AWG、絶縁体直径、ジャケット外径、シールドタイプをご確認ください。
2. リアブーツをケーブル上にスライドさせます。
3. 編組、フォイル、ドレイン導体を維持しながらジャケットを剥がします。
4. 組み立て図に従ってシールドを配置します。
5. ペアの撚り戻しを最小限に抑え、T568A または T568B を選択します。
6. ワイヤ マネージャーに導体をロードしてトリミングします。
7. マネージャーを挿入し、ハウジングを閉じてブーツを締めます。
8. シールドの接触を検査し、完成したチャネルをテストします。

アプリケーションとOEM製造

アプリケーションには、25G/40G データセンター リンク、サーバー、スイッチ、ストレージ、産業用イーサネット、プロフェッショナル AV および PoE デバイスが含まれます。金属ボディは太いケーブルや電気ノイズの多い場所に適しています。

PROUNTA は、仕様のマッチング、サンプル、大量生産、OEM/ODM マーキングまたはパッケージングにより、ディストリビュータ、インテグレータ、ケーブル アセンブラをサポートします。閲覧する [RJ45コネクタカタログ](#) または比較してください [Cat7 ツールレスプラグ](#) 10Gbps プロジェクト向け。

PROUNTA の Cat8 ツールレス RJ45 コネクタを入手

PROUNTA は、プロのバイヤーがバルクまたはプライベート ラベルの生産前にケーブルの適合性、シールドの導通性、チャネルのパフォーマンスを検証するのに役立ちます。

技術仕様

項目	公開値
製品タイプ	Cat8.1 シールド付きツールレス現場終端プラグ
コネクタ形式	RJ45 スタイル 8P8C オス モジュラー プラグ
取り付け	ケーブルが取り付けられています。パネルマウントカブラーではありません
定格性能	準拠チャネルで最大 40Gbps / 2000MHz
Cat8 チャネルの最大長	最大 30 メートル、システム設計とテストの対象
終了方法	工具不要のヒンジ付き IDC フィールド終端
配線方式	T568A および T568B
代表的な導体の範囲	22 ~ 24 AWG の単線またはより線銅
一般的なケーブル外径	7.0~8.5mm
推奨ケーブル	シールドされた Cat8 S/FTP または互換性のあるシールド構造
ハウジング	ニッケルメッキ亜鉛ダイカスト合金
接点材質	金メッキリン青銅
金メッキオプション	最大50µインチ。注文仕様を確認する
ケーブル保持	ねじ込みシールド付きストレインリリーフブーツ
一般的な嵌合耐久性	少なくとも 750 サイクル、モデルに依存
PoE アプリケーション	PoE/PoE+/PoE++ オプション、検証対象
対象規格	ANSI/TIA-568.2-D Cat8、ISO/IEC 11801 クラス I、IEC 60603-7 シリーズ
カスタマイズ	ロゴ、パッケージング、メッキ、プロジェクト固有のオプション